

若さでがんばってます

245

今回は白井の

赤坂 幸江さん (24歳)

を紹介します。

スノーボードがしてみたい



—今までは。
青森市の専門学校を卒業後、八戸市の特別養護老人ホームで一年間働いて帰郷。現在は特別養護老人ホームうねとり荘でお世話になってます。

—仕事の内容は。
勤めてから二年八ヶ月になりますが、入所者の皆さんの生活全般のお手伝いをしています。

—職場で心掛けていることは。
笑顔と相手の立場になって接するよつに心掛けています。

—今の仕事についての理由は。

お年寄りが大好きで、お役に少しでもたてばと思いい、今の仕事に就きました。

—仕事が休みの日は何をしていますか。
シヨピングに出掛けたりしています。

—今、してみたいことは。
スノーボードと温泉巡りをしたいですね。

—趣味、特技は。
音楽鑑賞、寝ること(笑)。

—好きな言葉(信条)は。
泣いて暮らすも一生、笑って暮らすも一生。

—理想の男性像と結婚は。
一緒にいて楽しく、頼りになる人。結婚は早くしたいです。

—将来のあなたは。
幸せな家庭を築けていたらいいですね。

—これからの村に期待するものは何ですか
若い人たちが働ける場所ができればいいと思います。

—最後にあなたのPRを。
こんな私ですが、見かけたら声を掛けてください。次回はどなたを紹介してくださいませか。

太田名部の野崎広也さんです。

『パパのカノジョは』

ジャニス・レヴィ



父親の新しい彼女に娘は微妙に反応し、複雑な気持ちを描いています。パパの何人目かのカノジョは「変わっててかっこ悪い」でも、娘は反発しつつも、深い愛情を注いでくれるカノジョを認めようとしています。(岩崎書店)

『ライオンと歩いた少年』

作間 ゆみ子



都市文明の中で育った少年がアフリカの荒々しい自然の中に突然放り出された。

なんととしても生きようと心に決めていた少年と、アフリカの大自然の中で死に場所を探す老ライオン。異質な存在同士心の交流を描いた力作。(徳間書店)

『ノエルのおさんぽ』

るりこ・デュアー



ノエルはゆっくりあるく。ゆつくり ゆつくり ゆつくり。障害をもつ子どもとその母親が、一緒に散歩しながら語り合います。

い強い精神。心うたれる作品。(メディアファクトリー)

『くまって、いいにおい』

湯本 香樹実



森の奥にいいにおいの熊が住んでいました。森の動物たちは熊のにおいに包まれていると不思議と気持ちが落ち着くので、困ったことなども悩みを打ち明けます。でも熊も疲れてきて、きつね博士が

「においを消す薬」をくれました。さて? (徳間書店)